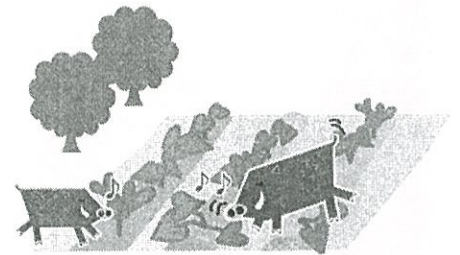


イノシシに水稲収穫後の2番穂（ヒコバエ）を食べさせないように

に圃場を管理しましょう！

イノシシは、この時期に、栄養価の高い2番穂を食べることにより、

- ① 越冬する体力を蓄えること
- ② 繁殖力（12月頃繁殖期）が高まること



から、翌年以降イノシシの生息数が増加し、さらに被害が拡大する恐れがあります！！また、水稲の収穫後のヒコバエの食害が発生した場合、イノシシがエサ場として学習してしまい、翌年の水稲被害につながる可能性が、非常に高くなっ  
てしまいます。

このため、収穫した水稲の圃場において、ヒコバエを餌場としないために、速やかに「刈り取り」や「すきこみ」を行うよう、お願いいたします。

イノシシ対策は地域全体で取り組むことが一番効果的です。地区で協力し合っ  
て農作物への被害をなくしましょう。

小値賀町産業振興課 担当：西 TEL：56-3111（内線34）